

八峰コミスク通信

地域と学校の連携・協働
地域の皆さんと学習した各校の活動を紹介します

峰浜小学校

一、三、五年 歯科教室 (十月二日・二十日)

歯科衛生士の方が、講師を務めてくださいました。それぞれの子で、正しい歯ブラシの使い方と歯垢を取るための歯磨きの仕方を教えていただきました。



染め出しの薬品で、歯の汚れ具合を確かめた後、講師の先生から手鏡を使って、磨き方を教えてもらいながら、前歯、奥歯の順で丁寧に歯磨きをしました。



六年生 食農体験教室 (十月十三日)



J A秋田やまもと の食農体験教室で、そば打ち体験をしました。J Aグランママの三名の方が、講師をしてくださいました。今年は、石川そば百さいいました。



パーセントの十割そばに挑戦しました。お手本を見学した後、グループに分かれて、作業に取りかかりました。そば粉がうまくまとまらなかつたり、麺棒でのばす作業に手間どつたりしましたが、グランママの皆さんが手伝ってください、全グループがそば打ちの作業を終えることができました。

令和5年度
第15号
R5/12/1
CSデイルター
三浦

四年生 人権教室 (十一月十六日)

出来上がった手作りのそばを、昼食においしくいただきました。

能代山本地区の人権擁護委員八名の皆さんが来校しました。委員の皆さんによる紙芝居を見ながら、「ちくちく言葉・行動」と「ぼかぼか言葉・行動」をメモし、グループで話し合いました。また、自分の立場や身近な場面での言葉や行動についても意見交換し、四年生は積極的に発表をしていました。



二年生 子ども園との交流会 (十月十日)

ポンポコ子ども園ひまわり組の皆さんを招いて、交流会を開きました。一年生が「ボウリング」「さかなつり」「まとあて」「まつぼっくりけんだま」の手作りゲームを準備し、「おもちゃパーティー」をみんなで楽しんだ後、一緒にダンスや合奏を楽しみました。手作りのプレゼントを交換し合い、楽しいひとときを過ごしました。



八森小学校

一、二年生 子ども園との交流 (十一月五日)

八森子ども園の年長さん十一名を招いて、交流会を開きました。九月には、一年生が里帰り交流を行っています。今回は園児の皆さんが小学校を訪問して、一、二年生と交流を行いました。

二年生の皆さんは、「わくわくこうさくきょうしつ」を開き、グループに分かれて、園児の皆さんに作り方を教えながら、一緒におもちゃづくりを楽しみました。一年生は、「あきのたからも



のランド」を開きました。四種類の手作りの遊びを準備して、遊び方を教えたり、声かけをしたりしながら交流を深めました。

六年生 食農体験教室 (十一月十七日)

J A女性部の方が講師となり、そば打ちを丁寧に教えてくださいました。八森地区特産の本館そばの挽きたての粉を使って、二八そばを作りました。三人グループになって、協力して作業を進め、おいしそうなおそばができました。できたてのそばをゆでて、温かい本館そばをおいしくいただきました。



五、六年生 ステージ発表 (十月十二日)

「ことぶき大学芸能発表会」で、五年生が「南中ソーラン」を、六年生が「西馬音内盆踊り」を発表しました。五年生の「よさこい」の躍動感と六年生の優雅な「西馬音内盆踊り」にファガス文化ホールのたくさんの観客の皆さんから大きな拍手が送られました。



八峰中学校

二年生 介護ロボット体験学習会 (十一月十二日)

県介護労働安定センターの主催で開催されました。高齢化社会や、介護に携わる仕事についての講話の後、三つのグループに分かれました。電動車椅子、ベッドに敷く見守りセンサー、電動アシスト車椅子の説明を聞いた後、実際に車椅子に乗って体験したりしました。介護現場で使用されている最新の機器に触れ、介護の仕事に対する興味や理解が高まった学習会になりました。

